

オプション設定

Maplat の各種オプション設定です。

編集ファイル

JavaScript で Maplat インスタンスを生成しているファイル（例：index.html）

編集方法

Maplat インスタンスの生成前に、オプションのオブジェクトを設定し、Maplat の生成 API の引数として与えます。

例

```
<script>
  var option = {
    appid: "mapname",
    pwaManifest: false,
    overlay: true,
    enableHideMarker: true,
    enableBorder: true,
    enableCache: false,
    stateUrl: true,
    enableShare: true,
    tapDuration: 60000,
    homeMarginPixels: 100
  };
  ... 中略 ...
  Maplat.createObject(option).then(function(app){});
</script>
```

項目解説

appid	地図 ID
pwaManifest	true にするとオフラインで限定的に利用できる機能 PWA (Progressive Web App) が on になります。 ⁱ デフォルトは false

overlay	絵地図・古地図を表示している際に、背景に一般地図を表示する設定です。 デフォルトは true
enableHideMarker	ピンがあるとき true にすると画面右下にピンの表示/非表示を切り替えるボタンが表示されます。ボタンを押すとすべてのピンが一斉に表示/非表示されます。ボタンを長押しすると「マーカーレイヤー表示切替パネル」が開いて、ピン毎の表示/非表示が設定できます。 デフォルトは false
enableBorder	true にすると画面右下に絵地図・古地図境界線の表示/非表示を切り替えるボタンが表示されます。現在表示以外の地図の外郭線を表示して地図を切り替えることができます。 デフォルトは false
enableCache	PWA が true のとき、地図のタイル画像のブラウザサイドでの蓄積を可能にします。ユーザが、地図のタイルの一斉ダウンロード、一斉消去など制御できるようになります。 デフォルトは false
stateUrl	true にすると URL の後ろにそのときどきの表示状態（サイズや回転状態など）が付与されます。 デフォルトは false
enableShare	true にすると画面左下にシェアボタンが表示されます。 デフォルトは false
tapDuration	操作をすると UI（ボタン類）が消えますが、それらの復活時間を設定できます。 デフォルトは 3000（3 秒）
homeMarginPixels	地図の端と画面の端の間の隙間をピクセルで指定します。地図のサイズとブラウザのサイズの関係によって、上下または左右に隙間ができます。 デフォルトは 100

ⁱ **true** にする場合 pwa/sample_manifest.json 及び service-worker.js が必要。